



森田医院通信

知っていますか12月1日は「世界エイズデー」

Vol.56

2020年12月8日

世の中のニュースは新型コロナウイルス一色に見えますが、コロナだけに目を奪われないよう広い視点を持つようにしましょう。さて、12月1日は世界エイズデーです。世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定しました。

エイズは後天性免疫不全症候群と呼ばれ、原因はヒト免疫不全ウイルス（HIV）の感染です。適切な治療が行われないと重篤な全身性免疫不全により感染症や悪性腫瘍を引き起こします。

日本での報告は（HIV感染者とAIDS患者を合わせた年間新規報告数）2013年の1590人をピークに減少傾向となっていますが、それでも2019年は1236人と決して少なくはありません。

HIV感染の特徴は以下の通りです

感染経路：①性的接触 ②母子感染 ③血液によるもの（輸血など）

血液や体液を介する接触が無ければ、日常生活でHIVに感染する可能性は極めて低く、お風呂やタオルの共用で感染することはないと考えられています

診断：血液検査（通常、スクリーニング検査 ⇒ 確定検査の2段階で行われます）

経過：①感染初期 感染2-3週間後に発熱やのどの痛みなど感冒様症状を認めます

②無症候期 数年～10年程度は特に症状なく経過します

③エイズ発症期 免疫力が低下（CD4リンパ球が減少）し感染症や悪性疾患等が出現。

治療：3剤以上の抗HIV薬を組み合わせる多剤併用療法になります。ウイルスの薬剤耐性の問題もあるようですが、きっちり多剤内服が行われた場合薬剤耐性により治療が失敗することは少ないとされています。

エイズは多くの方が普段意識することが少ない病気ですがこの機会に見直してみましよう。

一言コラム 宇宙での人間の体への影響

最近、小惑星探査機”はやぶさ2”が小惑星”リュウグウ”から持ち帰ったカプセルが無事地球に帰ってきたというニュースがありました。そこで宇宙では人間の体にどんな変化や影響があるのか？簡単に調べてみました。

宇宙空間の地上との大きな違いは”重力がほとんどない””宇宙放射線がたくさん降り注ぐ””閉鎖環境である”といったことになるそうで、国際宇宙ステーションでも”宇宙飛行士の健康管理と宇宙環境での医学研究”を行っているそうです。

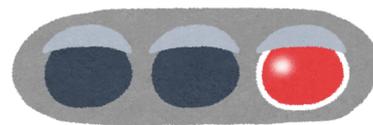
宇宙空間では重力が乏しく足側に血液が引っ張られないため、足ではなく顔がむくむようで、鼻詰まりなどもおきやすいそうです。歩かないため、足の筋力低下も起こりやすくなります。放射線も強く、地上での1年間の被ばく量は約2.4mSVだそうですが宇宙では1日当たり0.5～1mSVにもなるそうで、1日当たりの放射線量が、地上での数か月～半年分に相当するそうです。

宇宙で暮らすのは大変そうだなと思ってしまいますが、いつかはこういった問題を克服すれば人間はいずれ宇宙に住むことができるようになるのかもしれない。今後の国際宇宙ステーションでの研究成果に期待したいと思います。



ニュース 大阪府新型コロナ警戒信号：赤色

大阪府は新型コロナウイルス対策として、大阪モデルのレッドステージ（非常事態）への移行を決定し以下の呼びかけを行っています。



- ◆ できる限り、不要不急の外出を控えてください
 - ◆ 「5人以上」「2時間以上」の宴会・飲み会は控えてください
 - ◆ GoToEatキャンペーン事業で付与されたポイント又は既発行の食事券、府の少人数利用・飲食店応援キャンペーン事業で付与されたポイントを利用した飲食を控えてください
 - ◆ 重症化リスクの高い方（高齢者、基礎疾患のある方等）は、不要不急の外出を控えてください
 - ◆ 高齢者の方、高齢者と日常的に接する家族、高齢者施設・医療機関等の職員は、感染リスクの高い環境を避け、少しでも症状が有る場合、休暇を取得するとともに早めに検査を受診してください
 - ◆ 「静かに飲食」、「マスクの徹底」（飲食の際も会話時はマスクを着用）、「換気と保湿」
- 多くはこれまで言われていたことの徹底になるかと思いますが、新型コロナウイルスの流行を抑えるためどなたも一度生活を見直しましょう。

糖尿病ってどんな病気？その43 世界初の内服GLP-1受容体作動薬セマグルチド

経口セマグルチド（商品名リベルサス）が今年11月に薬価収載され使用することができるようになりました。このお薬は2型糖尿病を適応症とするGLP-1受容体作動薬といわれるタイプの薬剤です。これまで注射薬（トルリシティ・バイエッタなど）しかなく初めて経口薬の発売となりました。GLP-1受容体作動薬は胃の消化液によって分解されてしまいますが、消化液から錠剤を保護する成分を配合して経口化を実現しています。



一方このお薬の服用時には、「朝食前の空腹時に水で服用し、その後30分は飲食および他剤の内服を避ける」といったほかの薬にはない注意が必要です。このお薬の実際の効果の確認はこれからですが、GLP-1受容体作動薬は強力な血糖低下作用が期待されることから、今後の臨床での成果が期待されます。

お知らせ

① コロナ対策の為に常時換気を行っており、診療所内部も寒暖の変化が強くなっていますので体温調節をしやすい服装でお越しください。また、お支払いのキャッシュレス（クレジットカード・交通系電子マネー・QRコード決済）スマホでの診察順番予約 などご利用下さい。

② 皮膚科診療について

今回当院の皮膚科の標榜の取り下げを行いましたのでお知らせします。（当院で治療継続中の方はこれまで通り診療を継続させていただきます）。

③ 2020年年末-2021年年始の休診 12月29日火曜日～1月3日日曜日まで

2020年の診療は12月28日月曜日まで、2021年の診療は1月4日月曜日から、です。

ご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をお願いします。

医療法人森田医院

所在地：大阪府寝屋川市八坂町6-23 電話：072-821-0446

ホームページ：<https://www.moritaclinic.or.jp>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日 祝
9時-12時30分	○	○	○	-	○	○	-
17時-19時30分	○	○	○	-	○	-	-



※受付時間 午前 08:30 ~ 12:30 午後 16:30 ~ 19:30（解錠は午前8:30 午後16:30分）

発熱などの患者さんを最終時間帯で診察しますので、通常の診療の方はできるだけ午前は12時、夕は19時までに来院するようにお願いします。

コロナウイルスの流行状況により、今後受付や診療の日時を変更する可能性がありますので最新の状況を確認の上ご来院ください。